



新会員紹介

工藤美恵さん

住所は苫小牧市錦岡です。
音楽の先生です。苫小牧光洋
中学校を3月定年退職しまし
た。

丸山貞子さん

住所は白老町です。最終勤務
校は苫小牧明倫中学校です。
家庭科の先生です。

佐藤美穂子さん

住所は白老町竹浦です。森野
最終勤務校は■中学校、養
護教諭として勤務してきました。
今は 苦手な我が家の清掃活動
に汗を流している毎日です。



交流のページ

生存予定年齢大幅更新中！

近況報告 かわかみひろし

通信「ひまわり」遠くまで送付いただきあ
りがとうございました。毛利さんという懐か
しいお名前が事務局長として登場なさって、
もうそんな年月が経ったのか・・・と驚い
ています。

私はおかげさまで表題通り、今のところ元
気です。そして忙しくしています。「西上総九
条の会」呼びかけ人。「小樽川の水を守る会」
会員。「市民が望む政策研究会」事務局長をし
ながら、子どもたちに「読み聞かせ」をやり、
運動では月10回、スポーツセンターで卓球を
し、原発デモに参加し、チラシまきをし・・・
といった調子です。

毎年恒例のアンテパンダン展で、黒田さん、
黒崎さん、前田さんの作品に会うことが楽し
みでした。前田さんが倒れたと聞き愕然とし
ています。リハビリがんばってください。

私の日常は「袖ヶ浦市民が望む政策研究会」
という名称で検索しますと、HPとブログが
すぐ出ます。月に二万通ぐらいのアクセスが
あります。いつポックリいくなか不明ですが、
年寄りには消えていくのがよいと思いますので、

お知らせは一切しないことになっています。
あらかじめご了承ください。
皆さんの健康と健闘を祈念しています。

事務局長の毛利和子さん

北海道アンテパンダン展で大好評

伊達 黒田 孝

前回お知らせしましたが、事務局長毛利和
子さんが9月北海道アンテパンダン展に初出
品。絵を始めて半年足らずの出品ですから、
本人もサプライズの連続！

毛利さんが教材として作った給食の献立の
フェルトキャラクター（おもちゃ）を見せて
もらった。「これを作品に発展させてはどうか」
とアドバイスをしました。ユルキャラクター
でもあり、小さな子どもからお年寄りまで引
き付ける魅力ある作品になりました。



「子どもの夢」(イラスト) 毛利和子

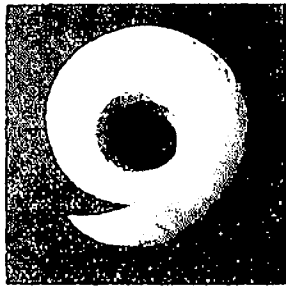
九条バッチ好評です

白老 岡澤 幸一

私がオンコ材で作った「九条バッチ」を参議院選で京都選挙区から当選した倉林さんがいつも胸に付けていました。嬉しいものです。それから間もなくして、故若山さんの奥さんから九条バッチの追加注文がドッサリ入りました。京都市職労からの依頼だそうです。ひとつひとつ手作りなので、けっこう時間がかかりましたが、ようやく出来上がって一息ついているところです。

白老九条の会は発足して八年になりますが、中心メンバーの高齢化が進んでいます。それでも今日の情勢で沈黙してられないので、11月に映画「日本の青空」の大澤監督の講演会を予定し取り組みを進めています。

話は変わりますが、我が家の屋根にソーラーパネルが付きました。電力を買う立場から、売る立場になって、何ともいい気分です。「何年くらいで元を取り戻せるのか」とよく聞かれるのですが、目的は「原発ゼロ」に少しでも役立つことと応えています。



工房『樹生館』(岡澤宅)で作られた「九条バッチ」
問合せは 0144・87・4287



ネタ切れにならないように

伊達 安藤 忍

毎週金曜日午後は伊達市の不登校生が集う「フェニックス」にサポーターとして参加しています。集団性を見に付けさせようと、活動開始後10分、15分を「教師の時間」として先生方の得意とするお話やクイズなどで、一斉授業を試みています。

金曜日には私の「忍ちゃんのおもしろ科学」です。身近で関心のある、しかもサブライズ的な「ネタ」を披露しています。不登校の子どもも科学が嫌いのようです。黒板に虫の絵を描き「何か」をあてていきますが、描き終わっても分りません。「ケラ」の写真を見せると先生も子どもたちも目を丸くして驚きます。そして、ケラの話が続きます。

来週は知り合いが持ってきてくれたスズメバチの話です。助けられながら、まだ先生を続けています。

長沼訴訟判決から40年

苫小牧 高橋 尚子

9月8日に長沼に行ってきました。40年前の9月7日、「自衛隊は憲法9条が禁ずる陸海空軍に該当し、違憲である」とし、国有保安林の解除を取り消すと判示した福島判決を記念するツアーでした。ナイキJミサイルを配備する計画に反対した住民の運動を再確認し、判決を受け継ぐための「基地への旅」でした。

弁護団の中心メンバーだった内藤功弁護士をはじめ、全国から関係者が集まり、バス二台に分乗して、現地の農民連代表の話聞きながら、「保安林を解除して基地をつくること」で、水害の危険が増すこと、有事の際は攻撃目標になることで、平和のうちに生存する権利を侵害される恐れがあること」を明確に示した判決の意義をかみしめることができました。

青春時代のさまざま面白い(沖縄、ベトナムなど...)を想い、野呂栄太郎の記念碑を巡り、シンギスカンもしっかり食べて帰途に着きました。

次号(3月)は 各ブロックの集いや行事のようすが載る予定です。